

教育効果の評価

- 同じ被験者群を対象に，継続的に評価を行う手法
 - 追跡調査が有効
- 異なる群であるが，均一であると仮定して循環的に実験を行う（例：2年生を対象に毎年実験を行うことによって，仮想的に統制群と実験群を作り出す）

上記のように，一部の実験条件を緩和することによって行う実験方法あり。ただし，因果関係が不明瞭になる